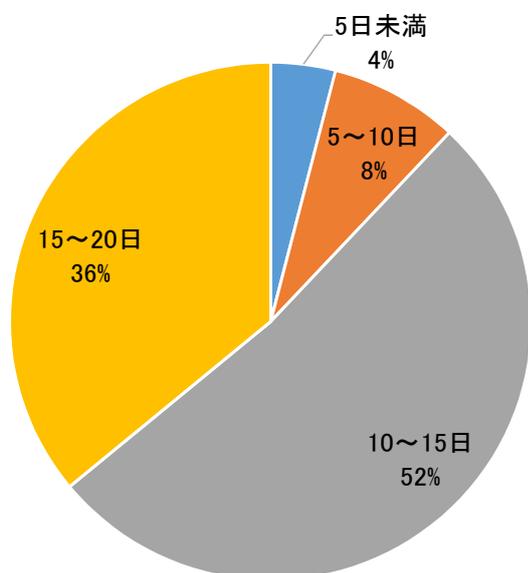


急性期病棟からの退院・転院に関する調査の結果について

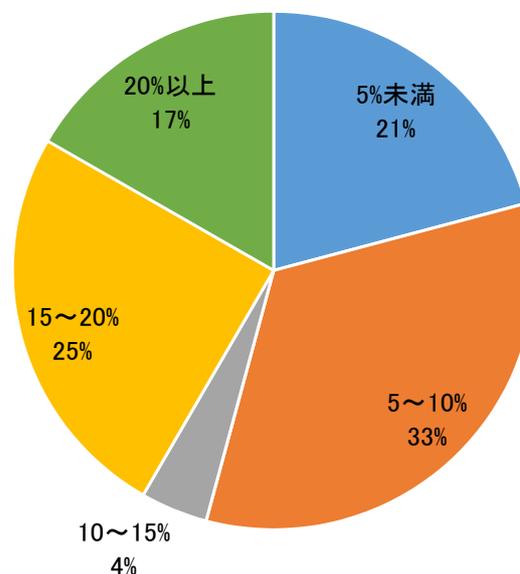
1. 調査対象 平成30年12月1日現在で急性期一般入院料を届出している病院（29病院）
2. 調査年月 平成31年2月
3. 回答数（率） 25病院（86.2%）

4. 調査結果

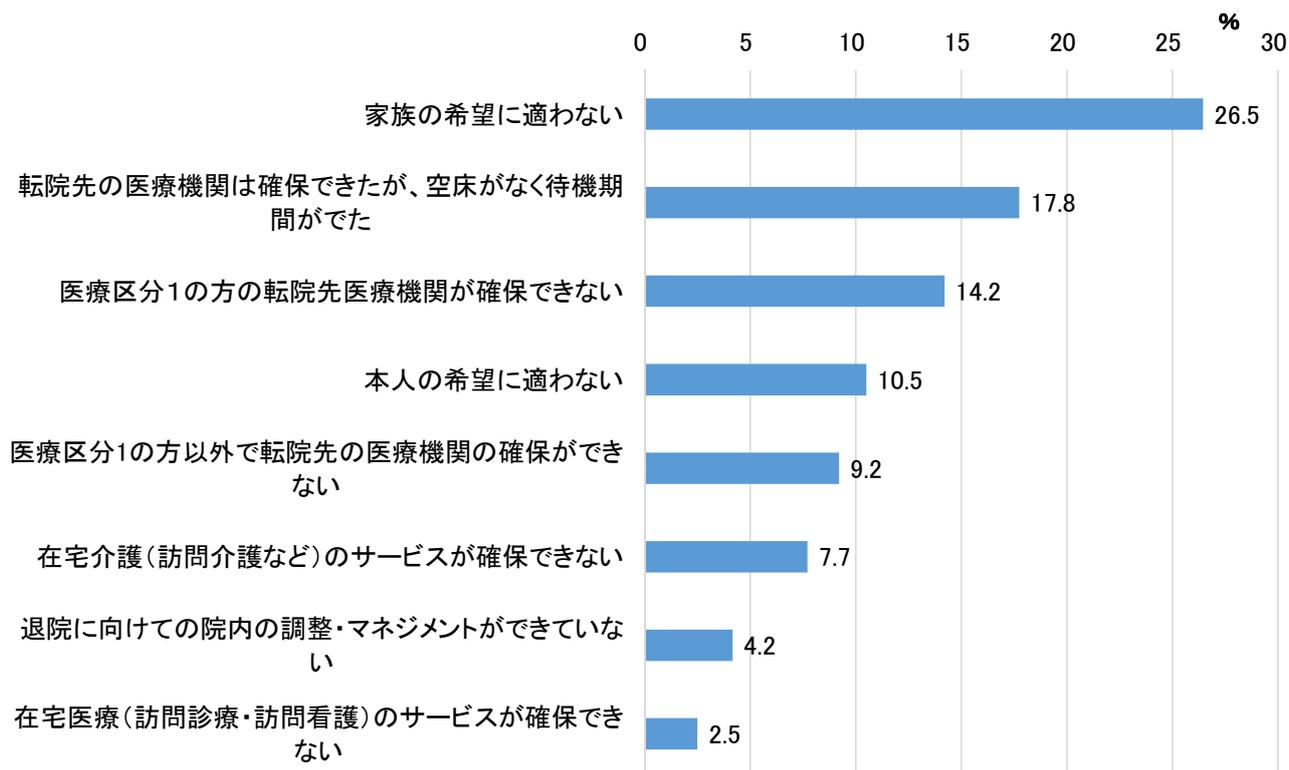
平均在院日数



医療的には退院・転院してもいい患者が病棟に占める割合

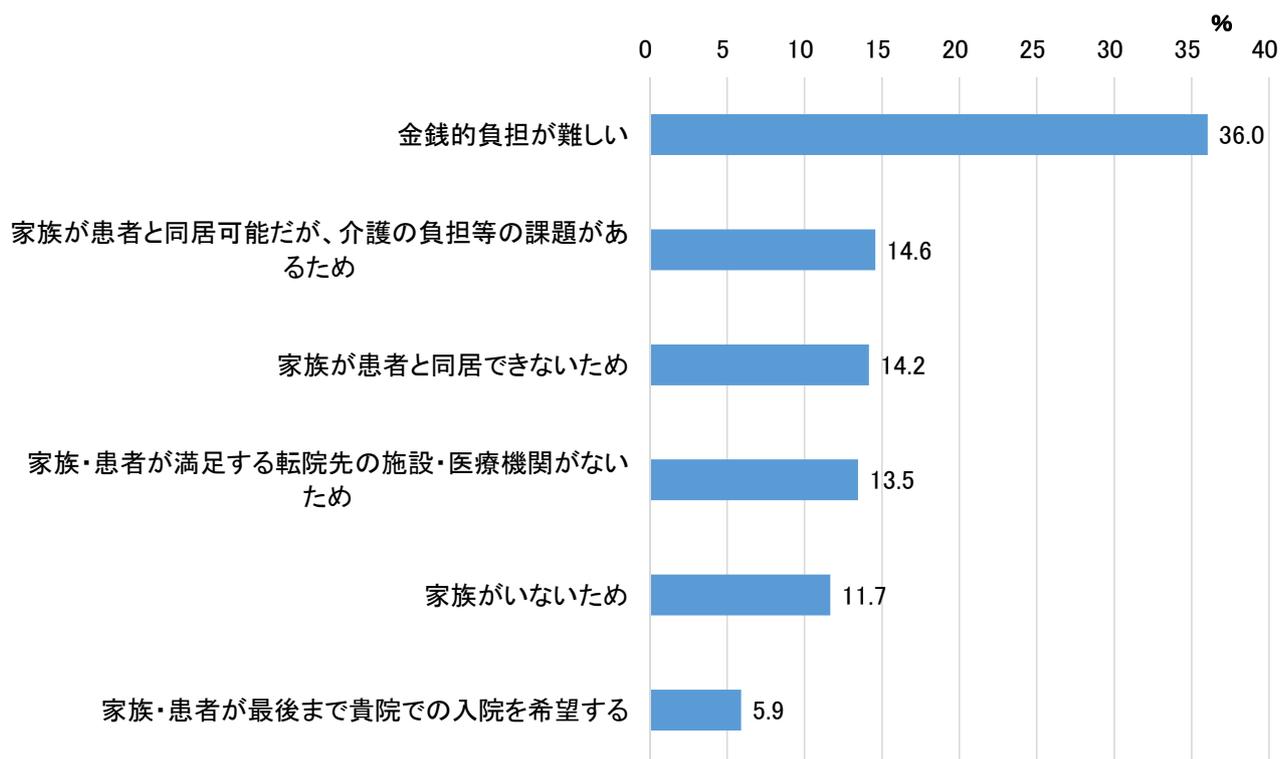


入院延長になっている主な理由



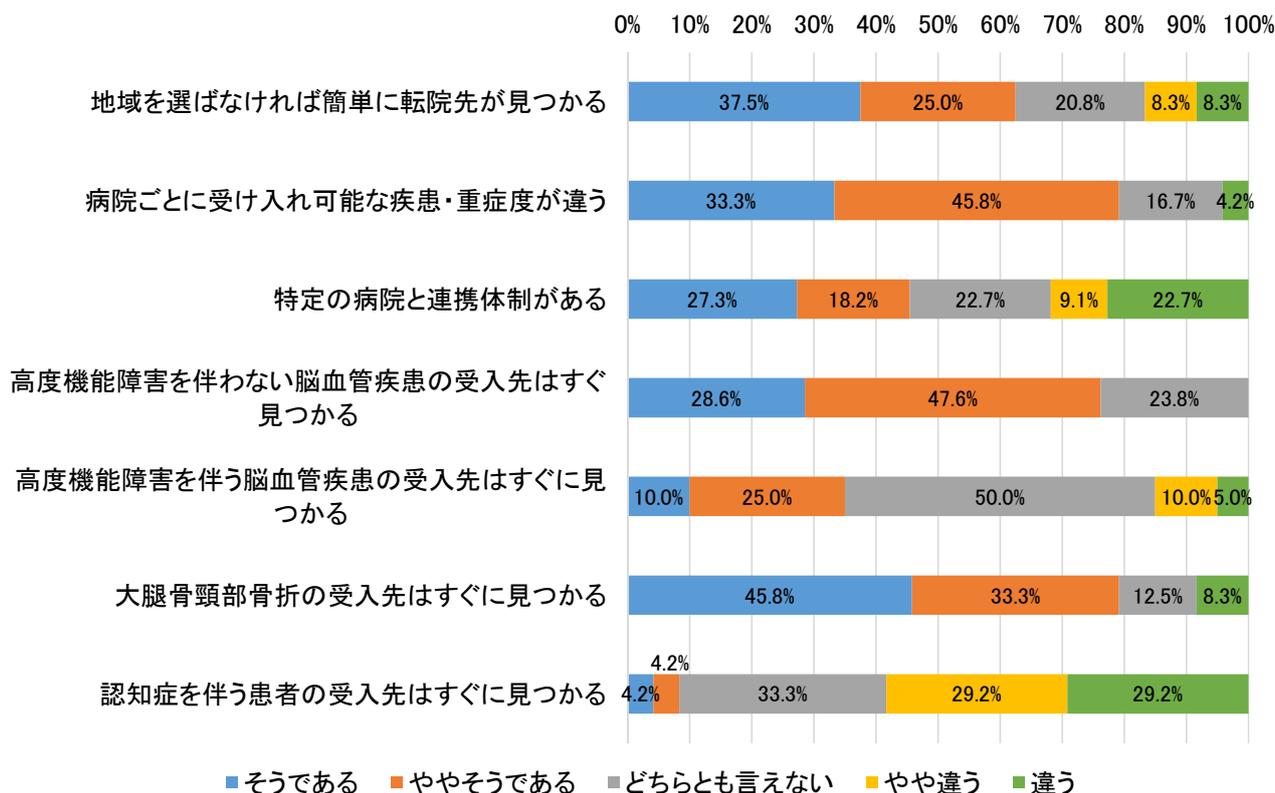
※各病院の患者割合の平均値

本人・家族の希望にかなわない理由

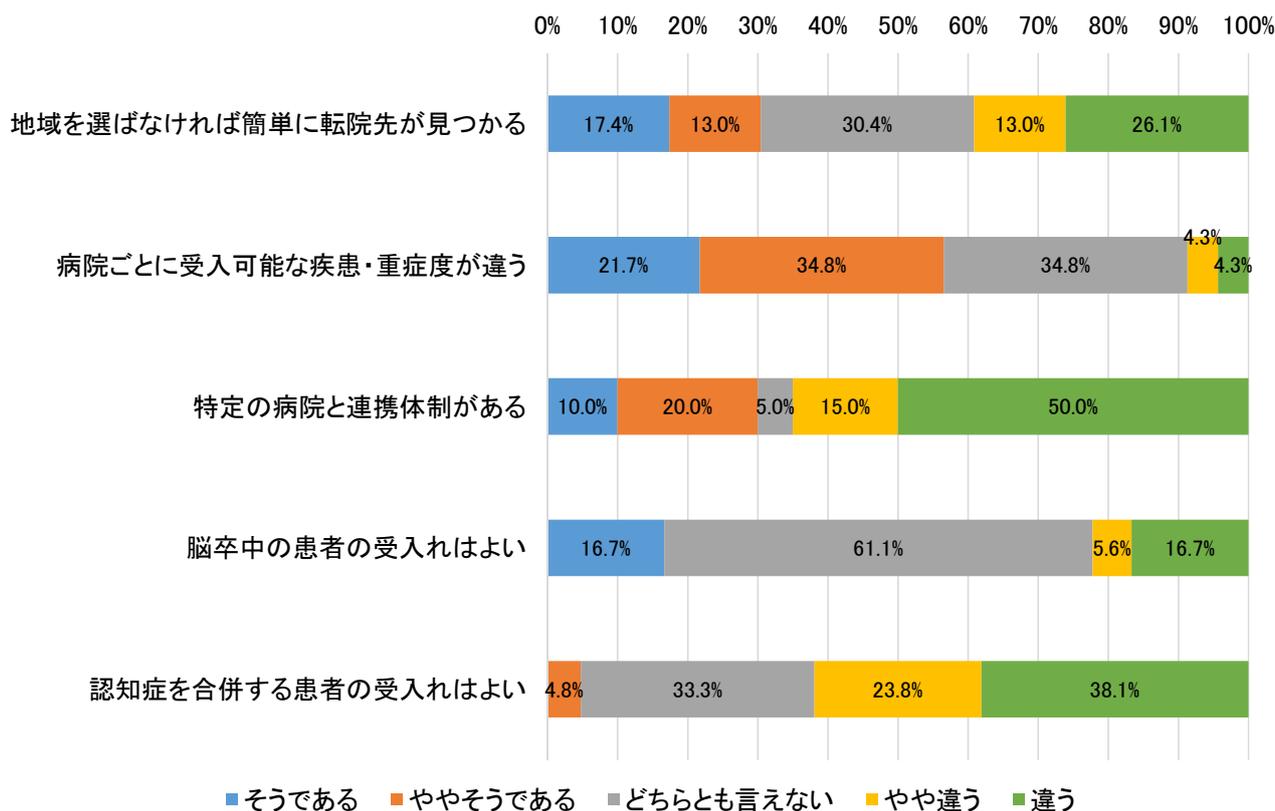


※各病院の患者割合の平均値

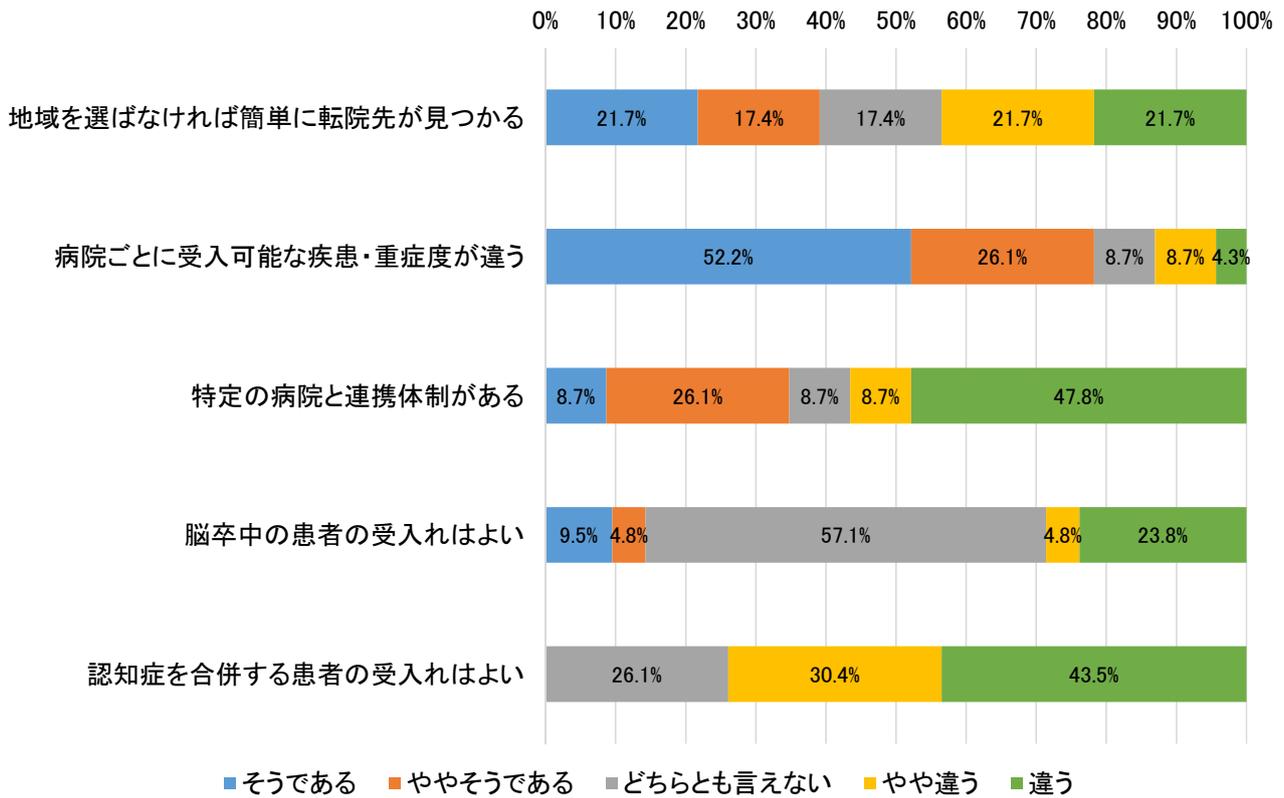
回復期リハビリテーション病棟への転院



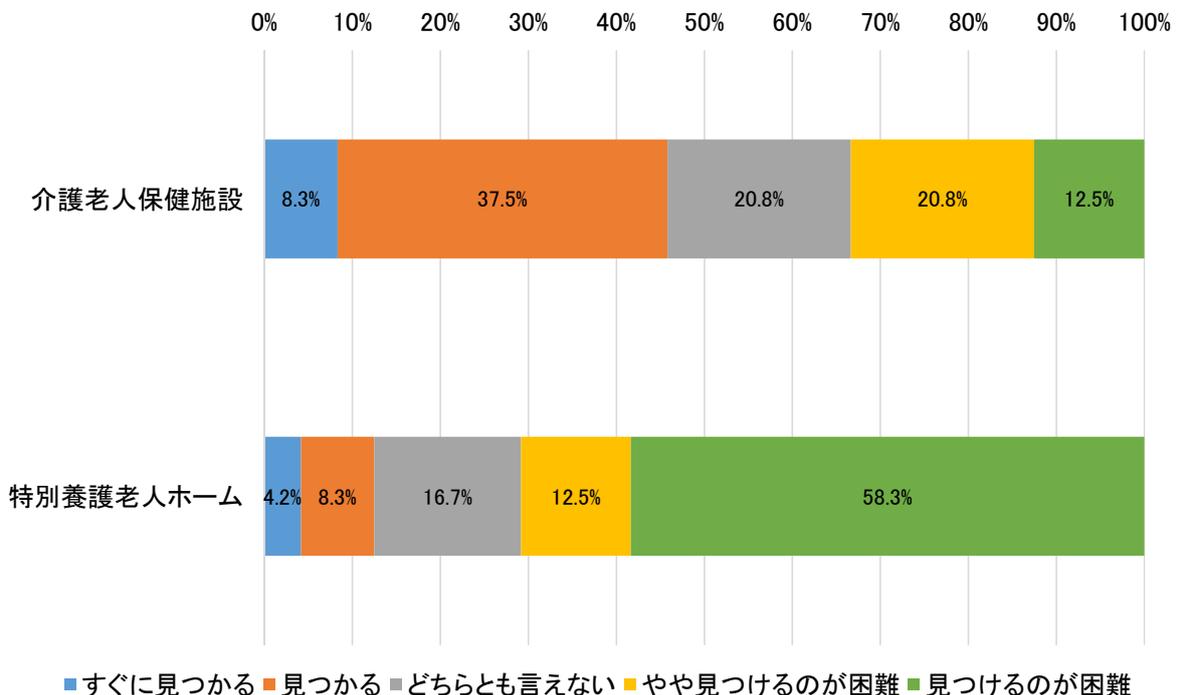
地域包括ケア病棟への転院



慢性期病棟への転院



老健・特養の確保 地域等を選ばなければすぐに見つかるか



今後充実して欲しい医療施設・機能として 多かった意見

- ・ 医療区分Ⅰに対応できる、医療区分を問わず対応できる療養病床(12)
- ・ 認知症に対応できる、精神疾患と身体疾患に対応できる療養病床・精神病床(7)
- ・ 訪問診療できる医療機関(5)
- ・ 人工透析のできる地域包括ケア病棟(5)
- ・ リハビリ対応できる療養病床・地域包括ケア等病床(6) など

今後充実して欲しい介護施設・サービスとして 多かった意見

- ・ 老健・特養・介護医療院・サービス付き高齢者住宅などの施設が東葛南部全体で必要(8)
- ・ 喀痰吸引(夜間、24時間対応含む)、経鼻栄養・経鼻胃管、胃ろうができる老健・特養など(15)
- ・ 看取り介護のできる老健・特養(6)
- ・ 低所得者・生活保護の人が入所できるサービス付き高齢者住宅・有料老人ホーム(4)

など